

BOOK 高校ラグビー合同合宿

波野の夏の風物詩となりつつある「阿蘇市波野高校ラグビー合宿」が8月4～6日に行われました。

今年は熊本高校・第二高校・氷川高校・専修大学玉名高校・東海大学第二高校・東稜高校・八代高校の7校のおよそ80人が参加しました。

初日と2日目は天候にも恵まれましたが、3日目はあいにくの雨模様でした。しかし、参加した選手は泥だらけになりながらも一生懸命練習をしていました。

今回参加した7校のうち、専修大学玉名高校は創部されて1年目でありながら体格の良い選手が何人もおり、人数も沢山居たので、これからの活躍がとても楽しみです。

また、私たち職員にとって、とても印象に残っているのが、熊本高校です。1人で3杯も4杯もご飯をおかわりする食べっぷりには驚きました。体が資本のスポーツであるからこそ、怪我には十分に気をつけて頑張ってください！



BOOK 神楽フェスティバル

毎年10月の第一土日に行われる神楽フェスティバルが今年も10月3～4日に開催されました。今年で18回目を迎える神楽フェスティバルに今年も中江岩戸神楽保存会（阿蘇市）、横堀岩戸神楽保存会（阿蘇市）、波野小学校子ども神楽（阿蘇市）、波野中学校子ども神楽（阿蘇市）、小笹神楽社中（島根県浜田市）、



御嶽神楽保存会（大分県豊後大野市）、庄内雲取神楽社（大分県庄内町）、長濱神楽保存会（大分県大分市）、岡倉こども神楽（大分県大分市）、宇目神楽保存会（大分県佐伯市）、馬場子供神楽（大分県大分市）の計11団体が出演しました。

例年とは違い、本年は両日とも晴れ、たくさんのお客さんでにぎわいました。

また、毎年やすらぎ交流館にお泊まりいただいている小笹神楽社中さんに今年もお泊まりいただきました。

また来年も、来館いただけることを心よりお待ちしております。

秋号 波野ん便り

2009年11月15日発行

編集・発行
なみの高原やすらぎ交流館
〒869-2801
熊本県阿蘇市波野大字小地野663-1
TEL 0967-23-0555
HP <http://www.aso-yasuragi.com>

BOOK 福岡女子短期大学農林畜産体験

昨年に引き続き福岡女子短期大学食物栄養科2年生約65人が波野の農林畜産を体験しに9月23～24日に来館されました。

今回の体験は栄養士として現場に出て働く前に農山村で頑張る生産者の思い、考えを学ぶ事を目的に実施されています。

今年は、農業体験で城一郎さん、田口恒喜さん、榎木野雄二さん、古澤止さん、丸山正春さんに、畜産体験で岩下重徳さん、古澤清行さんに、林業体験では城井栄作さんにお世話になりました。

各受け入れ農家にて波野ならではの本物の体験をした彼女らは、とても楽しかったと口を揃えていました。

夕食後に体験についてまとめ、2日目の朝に体験受け入れ農家も見守る中で、自分らの体験した内容や学んだことについて発表をしました。

また、2日目には婦人会の指導のもとそば打ち体験を行いました。初めての体験に悪戦苦闘しながらも、おいしそうなおそばを作っていました。

ご指導いただいた皆様大変ありがとうございました。



BOOK 体験講師の紹介



榎木野雄二さん(66歳)、浮子さん(65歳)

榎木野さんは『モノは考え様。くよくよしない。』をモットーにご夫婦二人で頑張っておられます。畑では馬鈴薯(70a)白菜(150a)キャベツ(400a)大豆(200a)を栽培されています。秋の野菜の植え付けは気候の移り変わりが早いので、色々な野菜、栽培方法には手を出さず、露地栽培専門でしているとのこと。

野菜は『愛着を持って育てる事が大事』と言う榎木野さんは、毎朝作物に話しかける事を日課としているそうです。また、『馬鈴薯の後に白菜を植える』といった二毛作をしていて、11月～2月にかけての冬場は20～30町程ある山林の手入れをしています。

ご夫婦揃ってお話上手で、取材に伺ったときも無農薬で育てる為の虫取り剤の話や、植物の話など、勉強になる話、考えさせられる話を沢山いただきました。

